作成日　2005年10月03日
改定日　2019年11月25日

製品安全データシート

1 製品及び会社情報

製品名　:ストッパー PPバンド用
会社名　:株式会社MonotaRO
所在地　:〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183　リベル3階
担当者名　:商品お問合せ窓口
電話番号　:0120-443-509
FAX番号　:0120-289-888
緊急連絡先　:所在地と同じ
整理番号　:M210329
推奨用途及び使用上の制限　:梱包用PPバンドストッパー

2 危険有害性の要約

GHS分類　: 本製品は成形品であり、分類基準に該当しない。
他の危険有害性　: 燃焼時、溶融時は分解ガスが発生する可能性があるので注意を要す。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別　: 成形品
化学名又は一般名　: ポリプロピレン(エチレン・プロピレン共重合体)
化学式又は構造式　: $-[C_2H_4]_m-[C_3H_6]_n-$
CAS. No.　: 9010－79－1
官報公示整理番号　: (6)－10

4 応急措置

吸入した場合　: 燃焼、溶融時のガスを吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移す。
異常を感じるようであれば医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合　: 溶融した製品が付着した場合、素早く大量の水で冷やす。
火傷の程度により医師の診断を受ける。
眼に入った場合　: 大量の冷水で十分洗眼後、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合　: 直ちに吐き出させる。多量に飲み込んだときは医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

適切な消火剤　: 水、二酸化炭素、ドライケミカル、泡消火剤
消火方法　: 安全な距離から散水冷却して周囲の設備を保護する。
移動可能な製品は、安全に行える限り火災場所から搬出する。
消火作業は、離れた風上から行う。
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火を行う者の保護　: 消火活動時は適切な保護具を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項　: こぼれた製品は足を滑らせ転倒させる可能性があるので、掃き集める等して回収する。
環境に対する注意事項　: 公共用水域や野外へ漏出させない。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い　：水分、湿気、強酸化剤、熱源、火気との接触厳禁。
破袋により荷崩れを起こし、最悪の場合人身事故を招く可能性もあるので、落下等による衝撃を避け、引きずる等の破袋の原因になる乱暴な扱いをしない。
紫外線による強度劣化を防ぐため、長期間直射日光にさらすことがないよう注意する。
低温下では製品強度が不安定になるので注意する。
過剰な負荷をかけると、製品が破断する可能性があるので注意する。

保管　：常温屋内保管をする。水濡れ、湿気、異物付着・混入、直射日光は避ける。
破袋、荷崩れ、製品の劣化・変形等を起こす可能性もあるので、過大な積み重ねや長期間の保管は避ける。
段積みする場合は荷崩れに注意する。

8 ばく露防止及び保護措置

適切な保護具　：特になし。
衛生対策　：使用後は手をよく洗い、うがいをしてから飲食等をする。

9 物理的及び化学的性質

物理状態　：射出成形品
融点　：150～170 ℃
溶解度　：水に不溶
密度　：0.90～0.91 g／cm^3

10 安定性及び反応性

化学的安定性　：常温では安定。
危険有害反応可能性　：300 ℃以上の高温において分解し、炭化水素及びその酸化物（アルデヒド、酸、アルコール等）を生成する。
反応性　：水との反応性、自己反応性、爆発性はなし。
可燃性　：あり。（消防法指定可燃物）
燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素、炭化水素及びその酸化物を生成する。

11 有害性情報

急性毒性、慢性毒性　：なし。
その他、有害（健康）影響　：特に知見なし。
発がん性　：IARCの発がん性区分でグループ3 （ヒトに対して発がん性については分類できない）

12 環境影響情報

分解性、蓄積性、魚毒性　：特に知見なし。
その他、環境中での影響　：特に細かく粉砕された製品について、海洋生物や鳥類が摂取することを防止するため、海洋や水域への投棄、放出はしない。

13 廃棄上の注意

適切な廃棄方法　：「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（廃掃法）に従って処理を行う。
地方自治体の規制がある場合はそれに従う。

14 輸送上の注意

水濡れ、異物混入及び荷崩れ防止措置を行う。
包装を傷つけたり、破袋させるような乱暴な取扱いは厳禁。

15 適用法令

PRTR制度　：対象外
SDS制度　：対象外
消防法　：指定可燃物（合成樹脂類3，000 kg）

16 その他の情報

記載内容は現時点で入手できる情報に基づいており、法令の改正や新しい知見により改訂される場合があります。
また、記載された注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には、ご使用者の責任において用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
記載された内容に加え、この製品に関する貴国又は地方の規制を遵守してください。
なお、記載内容には十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

最新改訂内容
2019年5月25日のJIS Z 7252/JIS Z 7253の改正に伴い、項目の名称や記載順等を変更。